

# SMS-ASP「JWNET再資源化等の情報」運用方法

エスエムエス産廃ソフト「Ver16以上」が必要です。

バージョンアップについての不明点はサポートセンターまでお問合せください。

電話：073-488-4008

## 1. 再資源化の運用開始の設定

## 2. 廃棄物名称マスターの整備

## 3. 処分方法マスターの整備

## 4. 換算係数一覧入力マスターの整備

## 5. 再資源化パターンマスターの整備

## 6. 処分事業場許可番号マスターの整備

## 7. マニフェストの再資源化等の情報の登録・送信方法

- 1次マニで処分完了するケース（2次マニ以降がない場合）
- 2次マニ以降があるケース
- 再資源化入力画面からのパターン登録方法
- マニフェストの絞込み画面について

## 8. 再資源化の基本動作の設定

## 9. 再資源化の一括登録方法

## 10. 運用に関する情報等

## 1. 再資源化の運用開始の設定

産廃イチローのメインメニュー → ツール → メンテナンス → 再資源化設定

「使用」か「任意」にチェックを入れて「開始日」のカレンダーで日付を選定して、「設定更新」をクリックして下さい。

この設定は、2～6のマスター整備が終わってからでも問題ありません。

最初は「任意」の設定で特定のマニフェストだけでお試しください。ことをオススメします。  
また「任意」の設定の際の注意点を次頁に記載しています。

メンテナンス - 産廃イチロー

非公開 情報 メンテナンス

年次報告

年次集計が使用中のときはクリアボタンを押してください。  
他で集計が使用されているなら、決して押さないでください。

クリア

確認用マニフェスト詳細一覧入力

確認用マニフェスト詳細一覧入力を使用できないときはクリアボタンを押してください。  
他で同画面が使用されているなら、決して押さないでください。

クリア

再資源化設定

|           |        |                                                                                        |
|-----------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| ASP<br>送信 | 再資源化   | <input type="radio"/> 使用 <input type="radio"/> 不使用 <input checked="" type="radio"/> 任意 |
|           | イチロー画面 | <input checked="" type="radio"/> 可視 <input type="radio"/> 不可視                          |
|           | 開始日    | 令和 8 年 07 月 01 日                                                                       |

設定更新

- ・ 使用

開始日から産廃イチローでマニフェスト新規入力（入力補助）、取込したマニフェスト（他社電子）から再資源化対応マニフェストとなります。

- ・ 不使用

再資源化対応マニフェストの使用はできません。

※ただし2027年4月1日からは自動的に使用となります。

- ・ 任意

開始日から産廃イチローでマニフェスト単位で再資源化対応にするかどうかを選べます。

【入力補助マニフェスト】

産廃イチローからマニフェストを新規作成する場合。

「紙」から「電子」に切替して保存する前に「再資源化ON」に変更してください。

一度「再資源化OFF」の状態では保存すると「再資源化ON」に変更することはできませんのでご注意ください。

マニフェスト一括変換の機能から「紙→電子」に変換した際、「再資源化OFF」が初期設定となります。

一括変換後は「再資源化ON」へ変更することはできませんのでご注意ください。

【他社電子マニフェスト】

産廃イチローでマニフェストを新規作成しない場合。

他社電子マニフェストを新規ダウンロード・取込した時「再資源化OFF」の状態となります。

取込後にマニフェストを個別で「再資源化ON」にすることが可能です。

一度「再資源化ON」で保存すると「再資源化OFF」に戻すことはできませんのでご注意ください。

\* マニフェスト入力画面の右上の再資源化のチェックボックスについて



変更可能な状態



変更不可の状態

※2027年4月1日から自動的に「使用」となり開始日は「20270401」となります。

2. 廃棄物名称マスターの整備

再資源化等の情報の登録で使用する専用の廃棄物コード（処理後物）を、廃棄物名称マスターの「電子用再資源化コード」に「7桁」の数字にて登録して下さい。  
※再資源化等の情報の登録で使用するマスターのみに登録で大丈夫です。

産廃イチローのメインメニュー → マスター → 基本マスター → 産業廃棄物名称

産業廃棄物名称マスター - 産廃イチロー<デモ中>

2 / 96

産業廃棄物種類コード

100

燃え殻

産業廃棄物名称コード

名称

燃え殻

電子用廃棄物分類コード

0100

電子用再資源化コード

1010000

熊本廃棄物コード

☐ 以下の機能を使用できるようにする

マニフェスト詳細データの新規時デフォルト設定

処理区分

処分方法

☐ 有価物区分

| コード | 産業廃棄物種類 | コード | 産業廃棄物名称 |
|-----|---------|-----|---------|
| 100 | 燃え殻     |     | 燃え殻     |
| 100 | 燃え殻     | 1   | 炉清掃排出物  |

コードについてはJWNETの各種コード表にある「処理後物分類コード」を参考にして下さい。

[https://www.jwnet.or.jp/jwnet/manual/assets/files/jwnet\\_code\\_ver3\\_2.pdf](https://www.jwnet.or.jp/jwnet/manual/assets/files/jwnet_code_ver3_2.pdf)

※処理後物分類コードは「10桁」から成り立っていますが、「前7桁」のみの登録で大丈夫です。

処理後物分類コード

一例

◆廃棄物

※「処理前廃棄物分類コード」は、「処理後物分類コード（廃棄物）」と同じコードを使用する  
○廃棄物処理法で定められた20種類（大分類）（1/2）

| 廃棄物の種類 |     |     | 分類コード      |
|--------|-----|-----|------------|
| 大分類    | 中分類 | 小分類 |            |
| 燃え殻    |     |     | 1010000000 |
|        | 焼却灰 |     | 1010100000 |
|        |     | 石炭灰 | 1010101000 |

◆再資源化物

| 再資源化物の種類   |     |      | 分類コード      |
|------------|-----|------|------------|
| 大分類        | 中分類 | 小分類  |            |
| 銅肥料又はその原材料 | 銅料  | 配合銅料 | 2010101000 |
|            |     | 混合銅料 | 2010102000 |
|            |     | 単体銅料 | 2010103000 |

処理後物の種別は大きく分けて2種類あります。

1. 廃棄物
- 中間処理後に「さらに中間処理がある時」や「最終処分」がある場合
2. 再資源化物
- 中間処理後に「再資源化物」になる場合。（廃棄物ではなくなる場合）

3. 処分方法マスターの整備

再資源化等の情報の登録で使用する専用の処分方法コードを、処分方法マスターの「電子用再資源化コード」に「3桁」の数字にて登録して下さい。

※再資源化等の情報の登録で使用するマスターのみに登録で大丈夫です。

産廃イチローのメインメニュー → マスター → 基本マスター → 処分方法

処分方法マスター - 産廃イチロー<デモ中>

11 / 40

処理区分コード

2

中間処理

処分方法コード

1

名称

脱水

電子用処分方法コード

201

電子用再資源化コード

111

熊本処分方法コード

| コード | 処理区分 | コード | 処分方法 |
|-----|------|-----|------|
| 2   | 中間処理 | 1   | 脱水   |
| 2   | 中間処理 | 2   | 機械乾燥 |
| 2   | 中間処理 | 2   | 真空乾燥 |

コードについてはJWNETの各種コード表にある「処分方法コード（処分）」を参考にして下さい。

[https://www.jwnet.or.jp/jwnet/manual/assets/files/jwnet\\_code\\_ver3\\_2.pdf](https://www.jwnet.or.jp/jwnet/manual/assets/files/jwnet_code_ver3_2.pdf)

○処分方法コード（処分）

※処分業者が再資源化等の情報を報告する際に設定

一例

| 処分方法の分類 |     |        | 処分方法コード |
|---------|-----|--------|---------|
| 中間処理    | 脱水系 | 濃縮・脱水  | 111     |
|         |     | 乾燥     | 112     |
|         |     | その他脱水系 | 119     |
|         | 破碎系 | 破碎     | 121     |
|         |     |        |         |

#### 4. 換算係数一覧入力マスターの整備

再資源化等の情報の登録で使用する数量の換算値を登録してください。

再資源化等の情報では単位を「kg」固定にする必要があるため、元の単位が違う場合に自動でkgに換算するために設定です。

産廃イチローのメインメニュー → マスター → 基本マスター → 換算係数一覧入力

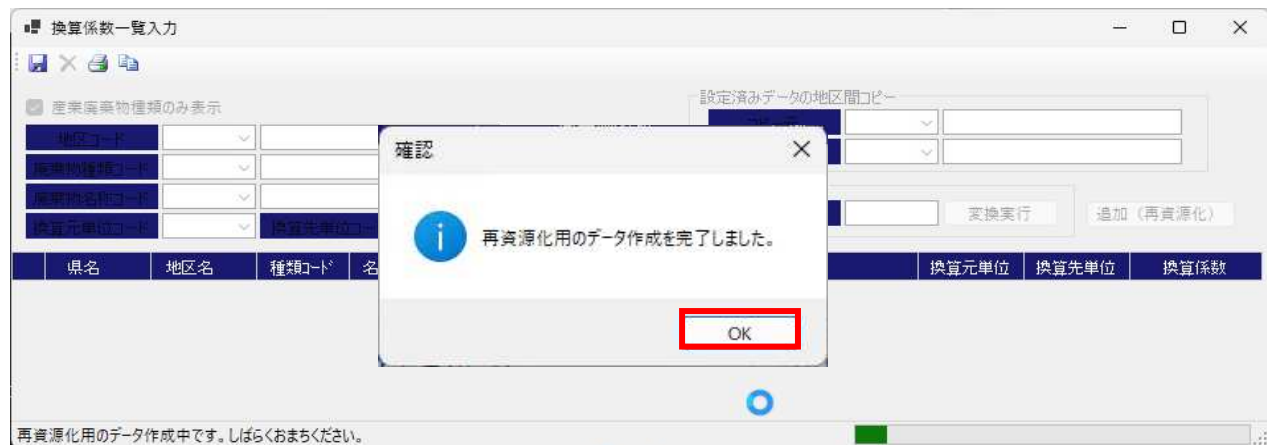
右の「追加（再資源化）」をクリックして「再資源化用のデータを作成します。よろしいですか？」にて「OK」をクリックして下さい。



データ作成処理が始まります。処理が終わるまでお待ちください。

「再資源化用のデータ作成を完了しました」で「OK」をクリックして下さい。

※登録済マニフェストデータを元に必要な換算係数が作成されます。



※「追加（再資源化）」の処理をする前に、換算係数一覧入力マスターにある地区コードですでに「998 再資源化」は選択できるようになってますが、「追加（再資源化）」の処理をすることで再資源化用のデータの土台が出来上がります。

※地区マスター自体では「998 再資源化」は表示することも手動作成することもできません。

換算係数一覧入力マスター上で選択できる特別な地区コードとなります。

地区コードにて「998 再資源化」を選択して「検索」をクリックして下さい。  
前頁で作成されたデータが一覧で表示されます。

換算係数の列にある「1.000000」の数字を変更します。「1.000000」は100%を意味しています。  
例えば、換算元単位が「t」で換算先単位が「kg」で「1.000000」のままだと、1 t が1kg  
となってしまいます。この場合は換算係数に「1000」と登録をお願いします。  
これにより1 t が1000kg（1000倍）で換算されます。

換算係数の数字を変更後は必ず「保存」をして下さい。左上の保存マーク。

手で直接入力も可能ですが、一括変換や他の地区コードからの一括コピーも可能です。  
やり方は「産廃イチローのマニュアル」の「4-1-10. 換算係数一覧入力」を参照下さい。  
[https://www.sanpaiasp.net/Members\\_sanpai/pdf/v15/002\\_v8.pdf](https://www.sanpaiasp.net/Members_sanpai/pdf/v15/002_v8.pdf)

換算係数一覧入力

産業廃棄物種類のみ表示

地区コード

998

再資源化

廃棄物種類コード

廃棄物名称コード

換算元単位コード

換算先単位コード

条件解除

検索

設定済みデータの地区間コピー

コピー元

コピー先

換算係数一括変換

換算係数

変換実行

追加(再資源化)

| 県名   | 地区名  | 種類コード | 名称コード | 廃棄物種類 | 廃棄物名称 | 換算元単位 | 換算先単位 | 換算係数     |
|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------|
| 再資源化 | 再資源化 | 99    | 0     | 再資源化物 | 再資源化物 | t     | kg    | 1.000000 |
| 再資源化 | 再資源化 | 99    | 0     | 再資源化物 | 再資源化物 | m3    | kg    | 1.000000 |
| 再資源化 | 再資源化 | 99    | 0     | 再資源化物 | 再資源化物 | L     | kg    | 1.000000 |
| 再資源化 | 再資源化 | 99    | 0     | 再資源化物 | 再資源化物 | ヶ     | kg    | 1.000000 |
| 再資源化 | 再資源化 | 99    | 0     | 再資源化物 | 再資源化物 | 車     | kg    | 1.000000 |
| 再資源化 | 再資源化 | 99    | 0     | 再資源化物 | 再資源化物 | 本     | kg    | 1.000000 |
| 再資源化 | 再資源化 | 100   | 0     | 燃え殻   | 燃え殻   | t     | kg    | 1.000000 |

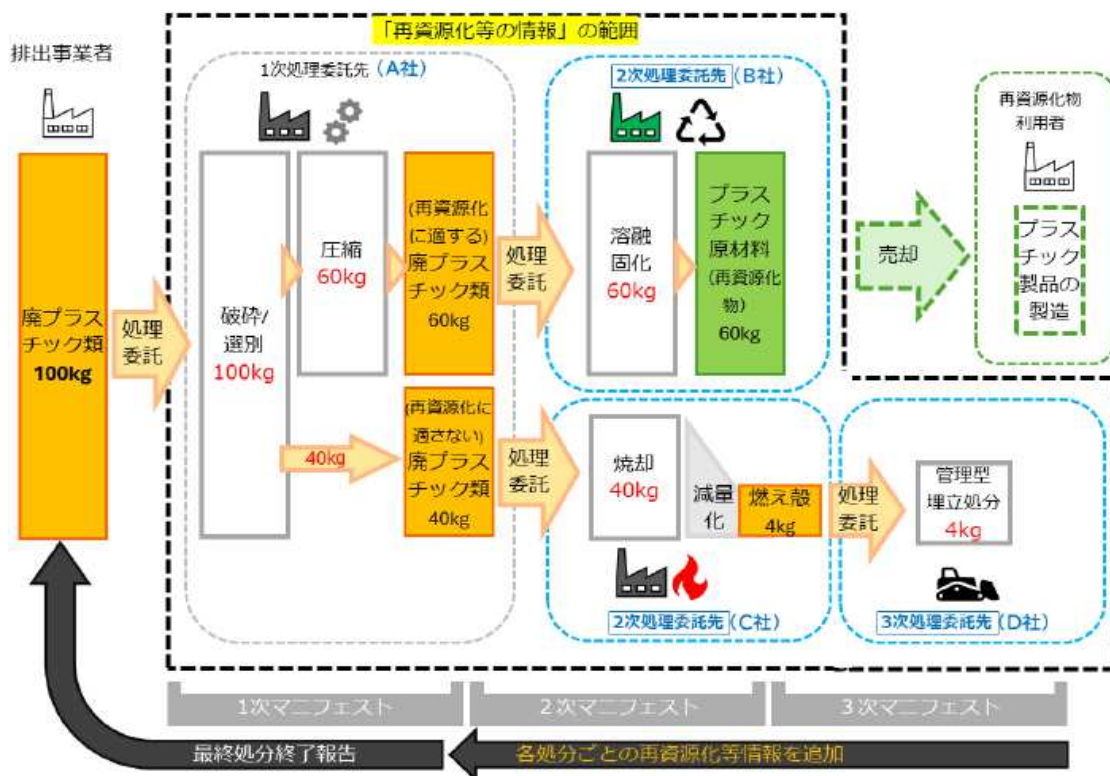
レコード件数 : 402

5. 再資源化パターンマスターの整備

再資源化等の情報の登録で使用するパターンを登録して下さい。  
産廃イチローのメインメニュー → マスター → 基本マスター → 再資源化パターン

運用をスムーズにするために登録をお願いいたします。  
登録必須ではありませんが、マニフェスト入力画面で毎回手入力は現実的ではありません。  
このマスターはマニフェスト入力画面からも追加が可能です。  
※マニフェスト入力画面からの追加の場合は、そのマニフェストに登録している  
「排出事業者・排出事業場」がセットされたパターンマスターにて追加されます。

次頁の事例を参考に入力の流れをご説明します。



この事例で入力した結果はこのようになります。

※あくまで入力の一例です。業者様によって様々な実態・入力方法が考えられます

再資源化パターンマスター - 産廃イテロー

1 / 2

コード

1

パターン名称

パターン1

排出事業者

1

中間処理後排出事業者0413

検索(K)

排出事業場

1

同 左

検索(K)

|   | 区分 | コード | 処分受託者         | コード | 処分事業場      |
|---|----|-----|---------------|-----|------------|
| ▶ | 1  | 1次  | 2 ASPデモ産廃業者   | 1   | デモ処分場      |
|   | 2  | 1次  | 2 ASPデモ産廃業者   | 1   | デモ処分場      |
|   | 3  | 2次  | 6 廃プラリサイクル会社  | 1   | 廃プラリサイクル会社 |
|   | 4  | 2次  | 33 中間処理 廃プラ専門 | 1   | 中間処理 廃プラ専門 |
|   | 5  | 3次  | 12 株式会社 最終処分場 | 1   | 管理型処分場     |

|   | コード | 廃棄物種類        | コード | 廃棄物名称    | 処分方法         | 処理前割合【%】 | 処理後割合【%】 |
|---|-----|--------------|-----|----------|--------------|----------|----------|
| ▶ | 1   | 600 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 破碎 / 選別 / 圧縮 | 60       | 100      |
|   | 2   | 600 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 破碎 / 選別      | 40       | 100      |
|   | 3   | 600 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 熔融固化         | 100      | 100      |
|   | 4   | 600 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 焼却           | 100      | 10       |
|   | 5   | 100 燃え殻      |     | 燃え殻      | 管理型埋立処分      | 100      | 100      |

|   | コード | 処理後種類        | コード | 処理後名称     | 最終                                  | 備考 |
|---|-----|--------------|-----|-----------|-------------------------------------|----|
| ▶ | 1   | 600 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類  | <input type="checkbox"/>            |    |
|   | 2   | 600 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類  | <input type="checkbox"/>            |    |
|   | 3   | 99 再資源化物     | 1   | プラスチック原材料 | <input checked="" type="checkbox"/> |    |
|   | 4   | 100 燃え殻      |     | 燃え殻       | <input type="checkbox"/>            |    |
|   | 5   | 100 燃え殻      |     | 燃え殻       | <input checked="" type="checkbox"/> |    |

※ 2 段目と 3 段目の画像左端に行番号を追加表示しています。1 段目の画像との繋がりをわかりやすくするためにこのマニュアル用で付けているだけのものです。

<再資源化パターンマスターの入力方法>

- 1) コードとパターン名称を入力します。  
コードは自動的に若いコードがセットされます。  
パターン名称は任意で入力可能です。

|     |   |        |       |
|-----|---|--------|-------|
| コード | 1 | パターン名称 | パターン1 |
|-----|---|--------|-------|

- 2) 排出事業者と排出事業場を入力します。不要な場合は登録しなくても大丈夫です。

|       |   |                |       |
|-------|---|----------------|-------|
| 排出事業者 | 1 | 中間処理後排出事業者0413 | 検索(K) |
| 排出事業場 | 1 | 同 左            | 検索(K) |

- 3) 1次マニフェストの処分受託者・処分場、廃棄物種類・名称を入力します。

|     | 区分 | コード | 処分受託者     | コード | 処分事業場 |
|-----|----|-----|-----------|-----|-------|
| ▶ 1 | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者 | 1   | デモ処分場 |

| コード | 廃棄物種類    | コード | 廃棄物名称    |
|-----|----------|-----|----------|
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 |

- 4) 処分方法を入力します。右クリックをして「処分方法選択」をクリック。  
最大4種類まで入力できます。  
一番上の「(主たる)処理区分コード」と「(主たる)処分方法コード」は必須入力となります。

| 処分方法 | 処理前割合【%】 |
|------|----------|
|      |          |

行削除...(D)  
 行追加(S)  
 後工程追加(I)  
処分方法選択  
 キャンセル

■ 処分方法選択 - 産廃イチロー
 

|              |    |      |
|--------------|----|------|
| (主たる)処理区分コード | 2  | 中間処理 |
| (主たる)処分方法コード | 7  | 破碎   |
| 処理区分コード2     | 2  | 中間処理 |
| 処分方法コード2     | 10 | 選別   |
| 処理区分コード3     | 2  | 中間処理 |
| 処分方法コード3     | 8  | 圧縮   |
| 処理区分コード4     |    |      |
| 処分方法コード4     |    |      |

F9 再入力
F11 確定
F12 閉じる

| 処分方法         |
|--------------|
| 破碎 / 選別 / 圧縮 |

- 5) 割合を%(パーセンテージ)にて入力します。  
処理前割合【%】 → 処理する前の廃棄物の割合を入力。  
処理後割合【%】 → 処理した後の廃棄物の割合を入力。数量に変化がない時は100%です。

| 処理前割合【%】 | 処理後割合【%】 |
|----------|----------|
| 60       | 100      |

- 6) 処理後の廃棄物種類・名称を入力します。  
処理後に別の廃棄物になる場合は、処理前とは別の廃棄物を入力となります。

| コード | 処理後種類    | コード | 処理後名称    |
|-----|----------|-----|----------|
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 |

- 7) 最終のチェックボックスを必要に応じてチェックします。
- ・該当行の廃棄物にこの後の工程がある場合はチェックなしにします。  
中間処理で破碎をしてその後に再生する。  
中間処理で焼却をしてその後に最終処分で埋め立てをする。

最終

☐

- ・該当行の廃棄物にこの後の工程がない場合はチェックありにします。  
再生をして「再資源化物」となる。  
最終処分で埋め立てをする。

最終

☒

- ※最終にチェックを入れると一番左のNoの項目が赤くなります。  
これはこの行がこの廃棄物の最後の処理であるようにしています。
- ※再資源化物となる場合も「最終」のチェックありでお願いします。  
この「最終」は最終処分という意味合いではなく「**最終の工程**」という使い方です。  
処理後廃棄物コードが「2」から始まる再資源化物は自動でチェックが入る仕組みです。

▶ 1

- 8) 備考の内容を必要に応じて入力します。  
自由に入力できる項目になっています。

備考

再資源化等の情報入力

- 9) 1次マニフェストの行を追加します。右クリックをして「行追加」をクリック。

| コード | 廃棄物       |
|-----|-----------|
|     | 行削除...(D) |
|     | 行追加(S)    |
|     | 後工程追加(I)  |
|     | 処分方法選択    |
|     | キャンセル     |

- 3)～8)の作業をして2行目を完成させます。  
今回の例であれば、処理前割合【%】が残り40%の登録が必要となります。  
※ 1次マニフェストの処理前割合は合計100%にしないといけません。

| 処分方法         | 処理前割合【%】 | 処理後割合【%】 |
|--------------|----------|----------|
| 破碎 / 選別 / 圧縮 | 60       | 100      |
| 破碎 / 選別      | 40       | 100      |

- 10) 後工程の追加をします。（2次マニで終了分）  
後工程を追加したい行で右クリックをして「後工程追加」をクリック。  
今回の例で1行目（1次マニ）に後工程を追加します。

|     | 区分 | コード | 処分受託者     | コード | 処     |
|-----|----|-----|-----------|-----|-------|
| ▶ 1 | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者 | 1   | デモ処分場 |
| 2   | 1次 | 2   | A         | 1   | デモ処分場 |

行削除...(D)

行追加(S)

後工程追加(I)

処分方法選択

キャンセル

区分が「2次」の行が追加されます。その行に対して、3)～8)の手順に沿って入力を行います。  
 ※2次以降のマニフェストでは処理前の廃棄物とは変更不可です。前工程の廃棄物を引継ぎます。

|     | 区分 | コード | 処分受託者      | コード | 処分事業場      |
|-----|----|-----|------------|-----|------------|
| 1   | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場      |
| 2   | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場      |
| ▶ 3 | 2次 | 6   | 廃プラリサイクル会社 | 1   | 廃プラリサイクル会社 |

| コード | 廃棄物種類    | コード | 廃棄物名称    | 処分方法         | 処理前割合【%】 | 処理後割合【%】 |
|-----|----------|-----|----------|--------------|----------|----------|
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 破碎 / 選別 / 圧縮 | 60       | 100      |
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 破碎 / 選別      | 40       | 100      |
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 溶融固化         | 100      | 100      |

| コード | 処理後種類    | コード | 処理後名称     | 最終                                  | 備考 |
|-----|----------|-----|-----------|-------------------------------------|----|
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類  | <input type="checkbox"/>            |    |
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類  | <input type="checkbox"/>            |    |
| 99  | 再資源化物    | 1   | プラスチック原材料 | <input checked="" type="checkbox"/> |    |

このように3行目に1行目の後工程が出来上がりました。

「再資源化物」として最終チェックを入れてこの行は完結となります。

※最終処分の「最終」ではなく「**最終の工程**」という意味合いです。

#### 11) 後工程の追加をします。(3次マニで終了分)

後工程を追加したい行で右クリックをして「後工程追加」をクリック。

今回の例で2行目(1次マニ)に後工程を追加します。

|     | 区分 | コード | 処分受託者      | コード | 処分事業場      |
|-----|----|-----|------------|-----|------------|
| 1   | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場      |
| 2   | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場      |
| ▶ 3 | 2次 | 6   | 廃プラリサイクル会社 | 1   | 廃プラリサイクル会社 |

行削除...(D)  
 行追加(S)  
**後工程追加(I)**  
 処分方法選択  
 キャンセル

区分が「2次」の行が追加されます。その行に対して、3)～8)の手順に沿って入力を行います。

|     | 区分 | コード | 処分受託者      | コード | 処分事業場      |
|-----|----|-----|------------|-----|------------|
| 1   | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場      |
| 2   | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場      |
| 3   | 2次 | 6   | 廃プラリサイクル会社 | 1   | 廃プラリサイクル会社 |
| ▶ 4 | 2次 | 33  | 中間処理 廃プラ専門 | 1   | 中間処理 廃プラ専門 |

| コード | 廃棄物種類    | コード | 廃棄物名称    | 処分方法         | 処理前割合【%】 | 処理後割合【%】 |
|-----|----------|-----|----------|--------------|----------|----------|
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 破碎 / 選別 / 圧縮 | 60       | 100      |
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 破碎 / 選別      | 40       | 100      |
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 溶融固化         | 100      | 100      |
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 焼却           | 100      | 10       |

| コード | 処理後種類    | コード | 処理後名称     | 最終                                  | 備考 |
|-----|----------|-----|-----------|-------------------------------------|----|
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類  | <input type="checkbox"/>            |    |
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類  | <input type="checkbox"/>            |    |
| 99  | 再資源化物    | 1   | プラスチック原材料 | <input checked="" type="checkbox"/> |    |
| 100 | 燃え殻      |     | 燃え殻       | <input type="checkbox"/>            |    |

※今回は焼却の処分により減量化するため、処理後割合【%】を10%としています。

作成した 4 行目（2 次マニ）に後工程を追加します。  
右クリックをして「後工程追加」をクリック。

|   | 区分 | コード | 処分受託者      | コード | 処          |
|---|----|-----|------------|-----|------------|
| 1 | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場      |
| 2 | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場      |
| 3 | 2次 | 6   | 廃プラリサイクル会社 | 1   | 廃プラリサイクル会社 |
| 4 | 2次 | 33  | 中間処理 廃プラ専門 | 1   | 中間処理 廃プラ専門 |

行削除...(D)

行追加(S)

後工程追加(I)

処分方法選択

キャンセル

区分が「3 次」の行が追加されます。その行に対して、3)～8)の手順に沿って入力を行います。

|   | 区分 | コード | 処分受託者      | コード | 処分事業場      |
|---|----|-----|------------|-----|------------|
| 1 | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場      |
| 2 | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場      |
| 3 | 2次 | 6   | 廃プラリサイクル会社 | 1   | 廃プラリサイクル会社 |
| 4 | 2次 | 33  | 中間処理 廃プラ専門 | 1   | 中間処理 廃プラ専門 |
| 5 | 3次 | 12  | 株式会社 最終処分場 | 1   | 管理型処分場     |

| コード | 廃棄物種類    | コード | 廃棄物名称    | 処分方法         | 処理前割合【%】 | 処理後割合【%】 |
|-----|----------|-----|----------|--------------|----------|----------|
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 破碎 / 選別 / 圧縮 | 60       | 100      |
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 破碎 / 選別      | 40       | 100      |
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 溶融固化         | 100      | 100      |
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 焼却           | 100      | 10       |
| 100 | 燃え殻      |     | 燃え殻      | 管理型埋立処分      | 100      | 100      |

| コード | 処理後種類    | コード | 処理後名称     | 最終                                  | 備考 |
|-----|----------|-----|-----------|-------------------------------------|----|
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類  | <input type="checkbox"/>            |    |
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類  | <input type="checkbox"/>            |    |
| 99  | 再資源化物    | 1   | プラスチック原材料 | <input checked="" type="checkbox"/> |    |
| 100 | 燃え殻      |     | 燃え殻       | <input type="checkbox"/>            |    |
| 100 | 燃え殻      |     | 燃え殻       | <input checked="" type="checkbox"/> |    |

この登録によって、60%と40%で分かれた廃棄物の最終の完結までが完成しました。

このような再資源化パターンマスターを作成しておいて、実際のマニフェスト入力画面にて呼び出して活用することになります。

6. 処分事業場許可番号マスターの整備

再資源化等の情報の登録で使用する処分業者の許可番号を登録します。  
産廃イチローのメインメニュー → マスター → 処分事業場許可番号

他社の処分業者の許可番号も登録が必須となるため、必要な分を追加お願いいたします。

やり方は「産廃イチローのマニュアル」の「4-9. 処分事業場許可番号マスター」を参照下さい。

[https://www.sanpaiasp.net/Members\\_sanpai/pdf/v15/002\\_v8.pdf](https://www.sanpaiasp.net/Members_sanpai/pdf/v15/002_v8.pdf)

処分事業場許可番号マスター

14 / 14

処分受託者

処分事業場

許可番号

取得年月日

許可期限

許可の種類

地区

| コード | 処分受託者            | コード | 処分事業場       | 許可番号        | 地区名  |
|-----|------------------|-----|-------------|-------------|------|
| 2   | ASPデモ産廃業者        | 1   | デモ処分場       | 07221234567 | 和歌山市 |
| 3   | 選別破碎工業株式会社       | 2   | 選別破碎工業      | 03020222222 | 和歌山県 |
| 6   | 廃プラリサイクル会社       | 1   | 廃プラリサイクル会社  | 07211111111 | 和歌山市 |
| 12  | 株式会社 最終処分場       | 1   | 管理型処分場      | 03030000012 | 和歌山県 |
| 12  | 株式会社 最終処分場       | 1   | 管理型処分場      | 07200123454 | 和歌山市 |
| 14  | 株式会社 紙くず残渣処理1    | 1   | 紙くず残渣処理1    | 07200002222 | 和歌山市 |
| 17  | 紙くず残渣処理II 株式会社   | 1   | 紙くず残渣処理II   | 00000000006 |      |
| 21  | 中間処理後残渣埋立処分 株... | 1   | 中間処理後残渣埋立処分 | 07209736464 | 和歌山市 |
| 30  | 有限会社 金属リサイクル     | 1   | 金属リサイクル     | 03025044277 | 和歌山県 |
| 33  | 中間処理 廃プラ専門       | 1   | 中間処理 廃プラ専門  | 07222222222 | 和歌山市 |
|     |                  |     |             | 00000000000 |      |

最終更新者: 最終更新日:

## 7. マニフェストの再資源化等の情報の登録・送信方法

再資源化等の情報の登録・送信は大きく分けて2パターンあります。

### 1. 1次マニで処分完了するケース（2次マニ以降がない場合）

処分終了報告にて再資源化等の情報の登録・送信を行います。

※処分終了報告には「処分終了報告（中間）」と「処分終了報告（最終）」の2つがあります。

ここでは「処分終了報告（最終）」にて登録・送信となります。

### 2. 2次マニ以降があるケース

最終処分終了報告にて再資源化等の情報の登録・送信を行います。

※処分終了報告は「処分終了報告（中間）」にて送信後、最終処分終了報告を行います。

※1枚のマニフェストの中で1工程でも2次マニ以降がある場合はこちらになります。

### 再資源化の設定をしたマニフェストについての

最終処分終了報告／再資源化等の情報の登録・送信は「ひも付けセット」がなくても行えます。

※最終処分終了報告は今までは「ひも付けセット」が必要でした。

※平行期間中（2027年3月末まで）で、再資源化の設定をしていないマニフェストについては  
2次マニ以降が最終処分終了報告は、今まで通り「ひも付けセット」は必要です。

ただ「ひも付けセット」を使っただけのひも付け処理を今まで行っていた方は引き続き行うように  
お願いいたします。以下2つの管理は今後も必要となるためです。

#### ・ひも付け管理表の出力

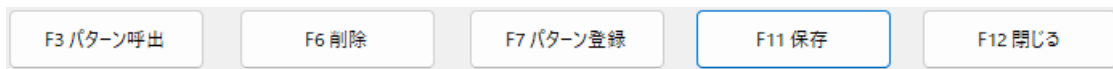
1次マニと2次マニの関連付け帳票の備え付け義務のためです。

#### ・マニフェストの「詳細入力」の2次マニ情報への書き込み。

年次報告の報告書への出力に必要な情報となるためです。

今までの処理にプラスアルファで再資源化等の情報の登録が必要になるとお考え下さい。

## 再資源化入力画面のボタンについて



「F3 パターン呼出」・・・事前に保存したパターンを呼び出します。

「F6 削除」・・・入力された情報を削除します。

「F7 パターン登録」・・・画面の情報でパターンとして登録します。

「F11 保存」・・・入力した情報を保存します。保存時に以下のチェックを行います。

- ①必須入力チェック【処分受託者、処分事業場、数量、主たる処分方法（※）、処理後種類】
- ②処理前割合の数値チェック【同一区間の合計値が90～110%の範囲内であること】

「F12 閉じる」・・・画面を保存せずに閉じます。

次頁から実際の入力方法をご説明させていただきます。

- 1次マニで処分完了するケース（2次マニ以降がない場合）
- 2次マニ以降があるケース
- 再資源化入力画面からのパターン登録方法
- 絞込み画面について

■ 1 次マニで処分完了するケース（2 次マニ以降がない場合）

産廃イチローのマニフェスト入力画面の右上「再資源化」にチェックが入っているデータが再資源化等の情報を送信できるデータとなります。

The screenshot shows a window titled 'マニフェスト入力画面' (Manifest Input Screen). In the top right corner, there is a checkbox labeled '再資源化' (Recycling) which is checked. Below it, there is a dropdown menu for '交付担当者' (Delivery Person) with the name '山田太郎' (Yamada Taro) selected.

1) 「処分終了報告（最終）」で必要な情報を登録して、保存をして下さい。

処分担当者の氏名、処分終了年月日、最終処分終了年月日、最終処分を行った場所、処分数量と単位（数量メモ）

※処分終了年月日、最終処分終了年月日は同じ日を登録して下さい。

※最終処分を行った場所は「選択」にて処分受託者・処分場と同じ内容を登録して下さい。

※直行用マニフェストを例にしています。

The screenshot shows the '処分終了報告（最終）」 (Final Disposal Report) form. It includes fields for '名称' (Name) set to '2 ASPデモ産廃業者', '氏名' (Name) set to '処分太郎', '処分終了年月日' (Disposal Completion Date) set to '令和 8 年 02 月 26 日', and '最終処分終了年月日' (Final Disposal Completion Date) set to '令和 8 年 02 月 26 日'. The '最終処分を行った場所' (Final Disposal Location) is set to '名称/所在地/電話番号' (Name/Address/Phone Number) with details: 'デモ処分場 073-111-1111', '〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂'. A '選択' (Select) button is visible next to the location field.

The screenshot shows the '数量・最終処分メモ - 産廃イチロー' (Quantity - Final Disposal Memo - Industrial Waste Ichiro) form. It includes a table for disposal quantities with columns for '数量の確定者' (Quantity Determiner), '排出数量 及び 単位' (Disposal Quantity and Unit), '運搬1数量 及び 単位' (Transportation 1 Quantity and Unit), and '処分数量 及び 単位' (Disposal Quantity and Unit). The '処分数量 及び 単位' row is highlighted with a red box, showing a value of 0.3 t.

2) 「F7再資源情報」をクリックします。

「4. 換算係数一覧入力マスターの整備」にて登録した内容で換算された基準数量が自動的に表示されます。単位はkg固定となります。基準数量は変更することも可能です。

The screenshot shows the '産業廃棄物 再資源化入力 - 産廃イチロー' (Industrial Waste Recycling Input - Industrial Waste Ichiro) form. It includes a table for disposal quantities with columns for '数量' (Quantity), '基準数量' (Standard Quantity), '区分' (Category), 'コード' (Code), '処分受託者' (Disposal Contractor), 'コード' (Code), '処分事業場' (Disposal Facility), and '許可番号' (License Number). The '基準数量' (Standard Quantity) field is highlighted with a red box, showing a value of 300 kg.

※許可番号は「処分事業場許可番号マスター」に登録されている内容が自動セットされます。

※ここでセットされる数量はマニフェストの表の数量です。通常は「数量確定者の数量」とするはずですが、「数量確定者の数量」と産廃イチローの管理上の数量を取って別になっている場合は注意が必要となります。

処分方法は必要に応じて変更・追加して下さい。  
表示されている処分方法で問題なければ変更・追加は不要です。  
右クリックをして「処分方法選択」をクリック。最大4種類まで入力できます。

| コード | 廃棄物種類    | コード | 廃棄物名称    | 数量  | 処理前割合【%】 | 処分方法 |
|-----|----------|-----|----------|-----|----------|------|
| 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 300 | 100      | 破碎   |

■ 処分方法選択 - 産業イチロー

〈主たる〉処理区分コード

2

中間処理

〈主たる〉処分方法コード

7

破碎

処理区分コード2

処分方法コード2

処理区分コード3

処分方法コード3

処理区分コード4

処分方法コード4

F9 再入力

F11 確定

F12 閉じる

処理後の廃棄物種類・名称を入力します。  
1 次マニフェストの中間処理で完結する場合は「再資源化物」になりますので、  
「2. 廃棄物名称マスターの整備」で登録した内容で再資源化物に該当する  
廃棄物種類・名称を登録して下さい。

| コード | 処理後種類 | コード | 処理後名称     |
|-----|-------|-----|-----------|
| 99  | 再資源化物 | 1   | プラスチック原材料 |

処理後量と処理後割合【%】を入力します。  
どちらかに数字を入れると片方は自動的に計算されてセットされます。  
※交付番号は入力不可です。1 次マニフェストで完結するため。

| 処分後量 | 処理後割合【%】 | 交付番号 |
|------|----------|------|
| 300  | 100      |      |

最終のチェックボックスにチェックして下さい。最終処分日は入力してもしなくても大丈夫です。  
備考は必要に応じて入力して下さい。  
この「最終」は最終処分という意味合いではなく「**最終の工程**」という使い方です。

| 最終                                  | 最終処分日 | 備考 |
|-------------------------------------|-------|----|
| <input checked="" type="checkbox"/> |       |    |

※イチロー上でこの行は後工程がないという  
判定をさせるために必要な入力となります。

最後に「F11保存」をクリックして、再資源情報の画面を閉じて下さい。

※1次マニフェストで完結する場合で、処分方法を分けたい場合や処理後の廃棄物が複数に  
なる場合は、行追加を使って複数行にして同じように入力して下さい。  
その際は必ず最終にチェックを入れて「後工程」が必要とならないような入力にして下さい。

- 3) マニフェスト入力画面を閉じて下さい。  
メインメニューのSMS-ASPの「チェックリスト」を開いて下さい。  
「送信予約リスト」にして印刷をクリックします。

ASPチェックリスト - 産廃イチロー <デモ中>

帳票

送信予約リスト

☐ 廃棄物数量を確定者に固定する

送信日

/ /

☒ 同じマニフェストは印刷しない

引渡日

/ /

~ / /

印刷

表示

閉じる

機能区分「処分新規登録」、機能番号「1501」で予約が出来ていれば問題ありません。

送信予約リスト

作成日：2026/02/27  
ページ：1

| マニ区分<br>登録番号 | 機能区分<br>機能番号   | マニ番号        | 廃棄物種類<br>廃棄物名称       | 廃棄物数量<br>単 位 | 処分方法 | 引渡日<br>運搬終了日             | 処分終了日<br>最終処分日           | 排出事業者<br>排出事業場    | 運搬受託者<br>運搬担当者 |
|--------------|----------------|-------------|----------------------|--------------|------|--------------------------|--------------------------|-------------------|----------------|
| 直行<br>3015   | 処分新規登録<br>1501 | 70017474279 | 廃プラスチック類<br>廃プラスチック類 | 0.3<br>t     | 破碎   | 2026/02/25<br>2026/02/25 | 2026/02/26<br>2026/02/26 | 中間処理後排出事業者<br>同 左 | 運搬太郎           |

- 4) この予約がJWNETに送信されます。以下のようにJWNEに反映されます。

| 基準重量情報                |         |                       |         |                       |         |             |
|-----------------------|---------|-----------------------|---------|-----------------------|---------|-------------|
| 排出事業者入力               |         | 運搬業者入力                |         | 処分終了報告時に入力            |         | 基準重量        |
| 廃棄物の数量                |         | 運搬量                   |         | 受入量                   |         |             |
| <input type="radio"/> | 0.100 t | <input type="radio"/> | 0.200 t | <input type="radio"/> | 0.300 t | 300.000 k g |

| 再資源化等の情報一覧 |              |               |           |         |            |               |
|------------|--------------|---------------|-----------|---------|------------|---------------|
| No.        | マニフェスト<br>区分 | 許可番号<br>(下6桁) | 処分業者名称    | 処分事業場名称 | 所在地        | 処理前廃棄物の<br>種類 |
| 1          | 1次           | 234567        | ASPデモ産廃業者 | デモ処分場   | 和歌山県海南市南赤坂 |               |

| 処分方法 | 主たる処分方法 | 処分方法<br>ごとの量 | 処理後物の<br>大分類名称 | 処理後物の種類      | 処理後物の量      | 最終処分<br>終了報告             | 最終処分<br>終了日 | 備考 |
|------|---------|--------------|----------------|--------------|-------------|--------------------------|-------------|----|
| 破碎   | 破碎      | 300.000 k g  | その他製品原料        | その他プラスチック原材料 | 300.000 k g | <input type="checkbox"/> |             |    |

- ※最終処分終了報告のチェック、最終処分終了日は「処分終了報告（最終）」では送信することはできません。これは産廃イチローだけがダメというわけではなく、EDI版全般の仕様となります。
- ※産廃イチローの「再資源情報」で登録した「最終のチェック」と「最終処分終了日」はダウンロード・取込しても消えません。

マニフェスト番号

70017474279

運搬

処分

最終

| 最終処分事業場（実績） |             |               |                 |          |                                  |              |
|-------------|-------------|---------------|-----------------|----------|----------------------------------|--------------|
| No.         | 最終処分終了日     | マニフェスト番号／交付番号 | 名称              | 郵便番号     | 所在地                              | 電話番号         |
| 1           | 2026年02月26日 |               | デモ利用者5処分<br>事業場 | 640-8222 | 和歌山県 和歌山<br>市 湊本町 3丁<br>目 1 2 番地 | 073-435-4111 |

| 処分業者報告内容 |                        |         |                 |                |                        |         |            |
|----------|------------------------|---------|-----------------|----------------|------------------------|---------|------------|
| 報告区分     | 処分(最終)                 | 処分終了日   | 2026年02月26<br>日 | 処分担当者          | 処分太郎                   | 報告担当者   |            |
| 廃棄物受領日   |                        | 運搬担当者   | 運搬太郎            | 車両番号           | なにわ550あ1234            | 受入量     | 0.300<br>t |
| 処分終了報告日時 | 2026年02月27日 14時<br>43分 | 最終処分終了日 | 2026年02月26<br>日 | 最終処分終了報告<br>日時 | 2026年02月27日 14時<br>43分 | 処分業者備考欄 |            |

- 5) この後は産廃イチローでダウンロード・取込をすれば完了となります。

■ 2次マニ以降があるケース

産廃イチローのマニフェスト入力画面の右上「再資源化」にチェックが入っているデータが再資源化等の情報を送信できるデータとなります。

The screenshot shows a window titled 'ASPデモ産廃業者' with a '再資源化' checkbox checked. Below it, the '交付担当者' (Delivery Person) is listed as '山田太郎' (Yamada Taro).

1) 「処分終了報告（中間）」で必要な情報を登録して、保存をして下さい。

処分担当者の氏名、処分終了年月日、処分数量と単位（数量メモ）

※一般的な処分終了報告をするときの入力内容です。

※直行用マニフェストを例にしています。

The screenshot shows the '処分終了報告（中間）」 form. The '処分担当者' (Disposal Person) is '処分太郎' (Disposal Taro). The '処分終了年月日' (Disposal Completion Date) is '令和 8 年 03 月 10 日'. The '数量・最終処分メモ - 産廃イチロー' section shows '処分数量 及び 単位' (Disposal Quantity and Unit) as '0.3 t'.

2) マニフェスト入力画面を閉じて下さい。

メインメニューのSMS-ASPの「チェックリスト」を開いて下さい。

「送信予約リスト」にして印刷をクリックします。

The screenshot shows the 'ASPチェックリスト - 産廃イチロー<デモ中>' dialog box. The '帳票' (Form) is set to '送信予約リスト'. The '印刷' (Print) button is highlighted.

機能区分「処分新規登録」、機能番号「1501」で予約が出来ていれば問題ありません。

| 送信予約リスト      |                |             |                      |              |      |                          |                |                   |                | 作成日：2026/03/12<br>ページ：1 |  |
|--------------|----------------|-------------|----------------------|--------------|------|--------------------------|----------------|-------------------|----------------|-------------------------|--|
| マニ区分<br>登録番号 | 機能区分<br>機能番号   | マニ番号        | 廃棄物種類<br>廃棄物名称       | 廃棄物数量<br>単 位 | 処分方法 | 引渡日<br>運搬終了日             | 処分終了日<br>最終処分日 | 排出事業者<br>排出事業場    | 運搬受託者<br>運搬担当者 |                         |  |
| 直行<br>3017   | 処分新規登録<br>1501 | 70017522150 | 廃プラスチック類<br>廃プラスチック類 | 0.3<br>t     | 破碎   | 2026/03/09<br>2026/03/09 | 2026/03/10     | 中間処理後排出事業者<br>同 左 | 運搬受託者<br>運搬担当  |                         |  |

3) この予約がJWNETに送信されます。以下のようにJWNEに反映されます。

|              |    |    |    |
|--------------|----|----|----|
| ▲ マニフェスト番号 ▼ | 運搬 | 処分 | 最終 |
| 70017522150  | ●  | ●  |    |

| 処分業者報告内容 |                    |         |             |            |      |         |
|----------|--------------------|---------|-------------|------------|------|---------|
| 報告区分     | 処分(中間)             | 処分終了日   | 2026年03月10日 | 処分担当者      | 処分太郎 | 報告担当者   |
| 廃棄物受領日   |                    | 運搬担当者   | 運搬担当        | 車両番号       |      | 受入量     |
| 処分終了報告日時 | 2026年03月12日 11時57分 | 最終処分終了日 |             | 最終処分終了報告日時 |      | 0.300 t |
|          |                    |         |             |            |      | 処分業者備考欄 |

| 最終処分事業場 (実績) |         |               |    |      |     |      |
|--------------|---------|---------------|----|------|-----|------|
| No.          | 最終処分終了日 | マニフェスト番号/交付番号 | 名称 | 郵便番号 | 所在地 | 電話番号 |
| 排出事業者備考欄     |         |               |    |      |     |      |

4) 産廃イチローでダウンロード・取込をして、再資源化等の情報の登録します。

マニフェストの入力画面にある最終処分情報を登録します。  
最終処分終了年月日、最終処分を行った場所  
※ひも付けセットをお使いの場合はひも付け処理にてセットされます。  
※再資源化情報を使って「最終処分終了年月日」と「最終処分を行った場所」を自動セットする方法もあります。「8. 再資源化の基本動作の設定」を参照下さい。

|                                                                     |                                                  |
|---------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 最終処分<br>終了年月日                                                       | 令和 8 年03月12日 ▼                                   |
| 最終処分を<br>行った場所                                                      | 名称/所在地/電話番号<br>管理型処分場<br>〒640-0115 和歌山県和歌山市つつじが丘 |
| <a href="#">ひも付け2次情報参照</a> <a href="#">(委託契約書記載の場所によっては委託)</a>      |                                                  |
| <input type="button" value="選択"/> <input type="button" value="自由"/> |                                                  |

「F7 再資源化情報」をクリックして、再資源化入力画面を開きます。

|       |           |        |
|-------|-----------|--------|
| F6 削除 | F7 再資源化情報 | F9 再入力 |
|-------|-----------|--------|

| 産業廃棄物 再資源化入力 - 産廃イチロー |    |       |             |      |       |             |     |          |     |          |
|-----------------------|----|-------|-------------|------|-------|-------------|-----|----------|-----|----------|
| 数量                    |    | 0.3 t |             | 基準数量 |       | 90 kg       |     |          |     |          |
|                       | 区分 | コード   | 処分受託者       | コード  | 処分事業場 | 許可番号        | コード | 廃棄物種類    | コード | 廃棄物名称    |
| ▶ 1                   | 1次 |       | 2 ASPデモ産廃業者 | 1    | デモ処分場 | 03021234567 | 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 |

「パターン呼出」をクリックして、登録済の再資源化パターンを呼び出します。

|           |       |           |
|-----------|-------|-----------|
| F3 パターン呼出 | F6 削除 | F7 パターン登録 |
|-----------|-------|-----------|

※既に再資源化情報が保存されていたり、  
行が追加されている場合は呼び出しすることはできません。

セットしたいパターンを選択して「確定」をクリックします。

パターン選択 - 産廃イテロー

排出事業者

検索(K)

排出事業場

検索(K)

処分受託者

2

ASPデモ産廃業者

廃棄物種類

600

廃プラスチック類

処分事業場

1

デモ処分場

廃棄物名称

廃プラスチック類

| 区分 | コード | 処分受託者      | コード | 処分事業場      | コード | 廃棄物種類    | コード | 廃棄物名称    |
|----|-----|------------|-----|------------|-----|----------|-----|----------|
| 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場      | 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 |
| 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場      | 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 |
| 2次 | 6   | 廃プラリサイクル会社 | 1   | 廃プラリサイクル会社 | 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 |
| 2次 | 33  | 中間処理 廃プラ専門 | 1   | 中間処理 廃プラ専門 | 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 |
| 3次 | 12  | 株式会社 最終処分場 | 1   | 管理型処分場     | 100 | 燃え殻      |     | 燃え殻      |

対象データ

| コード | 名称            | コード | 排出事業者          | コード | 排出事業場 |
|-----|---------------|-----|----------------|-----|-------|
| 1   | 2次マニ以降ありパターン1 |     |                |     |       |
| 2   | 1次で完結         | 1   | 中間処理後排出事業者0413 | 1   | 同 左   |
| 3   | ■マニュアル作成用     | 1   | 中間処理後排出事業者0413 | 1   | 同 左   |

検索

確定

閉じる

「パターンデータを追加しました」にてOKをクリックして下さい。

産業廃棄物 再資源化入力 - 産廃イテロー

数量

0.3

t

基準数量

90

kg

|     | 区分 | コード | 処分受託者      | コード | 処分事業場      | 許可番号        | コード | 廃棄物種類    | コード |          |
|-----|----|-----|------------|-----|------------|-------------|-----|----------|-----|----------|
| ▶ 1 | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場      | 03021234567 | 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 |
| 2   | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場      | 03021234567 | 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 |
| 3   | 2次 | 6   | 廃プラリサイクル会社 | 1   | 廃プラリサイクル会社 | 07211111111 | 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 |
| 4   | 2次 | 33  | 中間処理 廃プラ専門 | 1   | 中間処理 廃プラ専門 | 07222222222 | 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 |
| 5   | 3次 | 12  | 株式会社 最終処分場 | 1   | 管理型処分場     | 07200123454 | 100 | 燃え殻      |     | 燃え殻      |

確認

パターンデータを追加しました。

OK

F3 パターン呼出

F6 削除

F7 パターン登録

F11 保存

F12 閉じる

最終処分日を入力してください。交付番号・備考は必要に応じて入力してください。

| 交付番号        | 最終                                  | 最終処分日      | 備考  |
|-------------|-------------------------------------|------------|-----|
|             | <input type="checkbox"/>            |            | 備考A |
|             | <input type="checkbox"/>            |            |     |
| 11112222333 | <input checked="" type="checkbox"/> | 2026/03/11 | 備考B |
| 44445555666 | <input type="checkbox"/>            |            |     |
| 77778888999 | <input checked="" type="checkbox"/> | 2026/03/12 |     |

再資源化物の「最終処分日」は、  
入力しなくても大丈夫です。

再資源化物となる場合も「最終」のチェックありをお願いします。  
この「最終」は最終処分という意味合いではなく「**最終の工程**」という使い方です。  
処理後廃棄物コードが「2」から始まる再資源化物は自動でチェックが入る仕組みです。

- ・再資源化物の「最終処分日」が未入力の場合  
JWNETの「最終処分終了報告のチェックボックス」と「最終処分終了日」は空欄になります。

産廃イチロー

| 交付番号        | 最終                                  | 最終処分日      | 備考  |
|-------------|-------------------------------------|------------|-----|
|             | <input type="checkbox"/>            |            | 備考A |
|             | <input type="checkbox"/>            |            |     |
| 11112222333 | <input checked="" type="checkbox"/> |            | 備考B |
| 44445555666 | <input type="checkbox"/>            |            |     |
| 77778888999 | <input checked="" type="checkbox"/> | 2026/03/12 |     |

JWNET

| 最終処分<br>終了報告                        | 最終処分<br>終了日 | 備考  |
|-------------------------------------|-------------|-----|
| <input type="checkbox"/>            |             | 備考A |
| <input type="checkbox"/>            |             |     |
| <input type="checkbox"/>            |             | 備考B |
| <input type="checkbox"/>            |             |     |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 2026年03月12日 |     |

JWNETのマニフェスト情報詳細の「最終処分事業場（実績）」には再資源化物の処分先は送信されません。  
この例であれば、1か所だけが送信されます。（3月12日に最終処分が終わった分）

| 最終処分事業場（実績） |             |               |        |          |                        |      |
|-------------|-------------|---------------|--------|----------|------------------------|------|
| No.         | 最終処分終了日     | マニフェスト番号／交付番号 | 名称     | 郵便番号     | 所在地                    | 電話番号 |
| 1           | 2026年03月12日 | 77778888999   | 管理型処分場 | 640-0115 | 和歌山県 和歌山市<br>中之島1340番地 |      |

- ・再資源化物の「最終処分日」を入力した場合  
JWNETの「最終処分終了報告のチェックボックス」と「最終処分終了日」に情報がセットされます。

産廃イチロー

| 交付番号        | 最終                                  | 最終処分日      | 備考  |
|-------------|-------------------------------------|------------|-----|
|             | <input type="checkbox"/>            |            | 備考A |
|             | <input type="checkbox"/>            |            |     |
| 11112222333 | <input checked="" type="checkbox"/> | 2026/03/11 | 備考B |
| 44445555666 | <input type="checkbox"/>            |            |     |
| 77778888999 | <input checked="" type="checkbox"/> | 2026/03/12 |     |

JWNET

| 最終処分<br>終了報告                        | 最終処分<br>終了日 | 備考  |
|-------------------------------------|-------------|-----|
| <input type="checkbox"/>            |             | 備考A |
| <input type="checkbox"/>            |             |     |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 2026年03月11日 | 備考B |
| <input type="checkbox"/>            |             |     |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 2026年03月12日 |     |

JWNETのマニフェスト情報詳細の「最終処分事業場（実績）」には再資源化物の処分先が送信されます。  
この例であれば、2か所が送信されます。  
（3月11日に再資源化された分と3月12日に最終処分が終わった分）

| 最終処分事業場（実績） |             |               |            |          |                        |      |
|-------------|-------------|---------------|------------|----------|------------------------|------|
| No.         | 最終処分終了日     | マニフェスト番号／交付番号 | 名称         | 郵便番号     | 所在地                    | 電話番号 |
| 1           | 2026年03月11日 | 11112222333   | 廃プラリサイクル会社 | 640-8392 | 和歌山県 和歌山市<br>中之島555    |      |
| 2           | 2026年03月12日 | 77778888999   | 管理型処分場     | 640-0115 | 和歌山県 和歌山市<br>中之島1340番地 |      |

「F11保存」をクリックして下さい。

「データの更新が終了しました」にて「OK」をクリックして下さい。

産業廃棄物 再資源化入力 - 産廃イチロー

数量  t 基準数量  kg

|     | コード | 廃棄物種類    | コード | 廃棄物名称    | 数量  | 処理前割合【%】 | 処分方法         |
|-----|-----|----------|-----|----------|-----|----------|--------------|
| ▶ 1 | 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 54  | 60       | 破碎 / 選別 / 圧縮 |
| 2   | 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 36  | 40       | 破碎 / 選別      |
| 3   | 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 54  | 100      | 溶融固化         |
| 4   | 600 | 廃プラスチック類 |     | 廃プラスチック類 | 36  | 100      | 焼却           |
| 5   | 100 | 燃え殻      |     | 燃え殻      | 3.6 | 100      | 管理型埋立処分      |

データ更新

データの更新が終了しました

OK

F3 パターン呼出 F6 削除 F7 パターン登録 F11 保存

再資源化入力画面を閉じて、マニフェスト入力画面も閉じて下さい。

5) 最終処分終了報告をします。

産廃イチローのメインメニュー → SMS-ASP → 最終処分終了報告

ASP最終処分終了報告画面の左上「絞込み(再資源化のみ)」をクリックします。

ASP最終処分終了報告 - 産廃イチロー<デモ中>

一次マニフェスト

絞込み(再資源化のみ) 絞込み(再資源化以外)

| 排出事業者 | 排出事業場 | 連絡番号 |
|-------|-------|------|
|-------|-------|------|

※2027年4月より前の平行期間中で、マニフェスト入力画面右上の「再資源化」のチェックがオフのマニフェストは、「絞込み(再資源化以外)」にて今まで通りの最終処分終了報告をすることになります。

検索条件を指定して「検索」をクリックします。  
表示された内容で報告をしたい分の行を選択して青く反転させます。  
※左上の登録番号の左のマスをクリックすると全選択できます。  
「OK」をクリックして下さい。

ASP一次マニフェスト検索 - 産廃イテロー<デモ中>

検索条件

交付日付

R 8 / 03 / 09

~

R 8 / 03 / 12

処理区分／方法

交付番号

~

排出事業者

検索

整理番号

~

排出事業場

検索

運搬終了日

/ /

~

/ /

運搬受託者

検索

処分終了日

/ /

~

/ /

処分受託者

検索

最終処分終了日

/ /

~

/ /

最終処分受託者

検索

更新日

/ /

~

/ /

種類／名称

登録番号

~

数量

ひも付けチェック

単位

送信済み

☐ 含める

☒ 含めない

検索

クリア

2

/

2

| 登録番号 | 交付日付      | 交付番号        | 整理番号 | 廃棄物名称    | 数量  | 単位 | 排出事業者          | 排出事業場 |
|------|-----------|-------------|------|----------|-----|----|----------------|-------|
| 3017 | R08/03/09 | 70017522150 |      | 廃プラスチック類 | 0.3 | t  | 中間処理後排出事業者0413 | 同 左   |
| 3018 | R08/03/11 | 70017522756 |      | 廃プラスチック類 | 1   | t  | 中間処理後排出事業者0413 | 同 左   |

OK

キャンセル

左上の排出事業者の左のマスをクリックして全選択して「最終報告」をクリックして下さい。

ASP最終処分終了報告 - 産廃イテロー<デモ中>

一次マニフェスト

校込み（再資源化のみ）

校込み（再資源化以外）

最終報告

最終取消

閉じる

| 排出事業者          | 排出事業場 | 連絡番号 | 交付番号        | 交付日付      | 処分終了日     | 最終処分日     | 廃棄物名称    | 数量  |
|----------------|-------|------|-------------|-----------|-----------|-----------|----------|-----|
| 中間処理後排出事業者0413 | 同 左   |      | 70017522756 | R08/03/11 | R08/03/12 | R08/03/12 | 廃プラスチック類 | 1   |
| 中間処理後排出事業者0413 | 同 左   |      | 70017522150 | R08/03/09 | R08/03/10 | R08/03/12 | 廃プラスチック類 | 0.3 |

二次マニフェスト

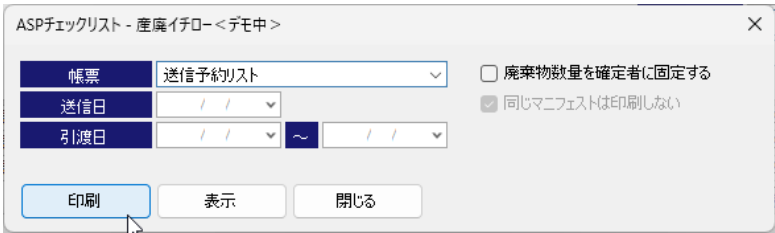
| 処分受託者      | 処分事業場     | 連絡番号        | 交付番号 | 交付日付 | 処分終了日 | 最終処分日     | 廃棄物種類 | 廃棄物名称     |
|------------|-----------|-------------|------|------|-------|-----------|-------|-----------|
| 廃プラサイクル会社  | 廃プラサイクル会社 | 11112222333 |      |      |       | R08/03/11 | 再資源化物 | プラスチック原材料 |
| 株式会社 最終処分場 | 管理型処分場    | 77778888999 |      |      |       | R08/03/12 | 燃え殻   | 燃え殻       |

24 / 33 ページ

「送信予約しました」と表示されたら「OK」をクリックして下さい。



ASP最終処分終了報告画面を閉じて下さい。  
メインメニューのSMS-ASPの「チェックリスト」を開いて下さい。  
「送信予約リスト」にして印刷をクリックします。



機能区分「最終処分登録」、機能番号「2001」で予約が出来ていれば問題ありません。

| 送信予約リスト                 |                |             |                      |              |      |                          |                          |                   |                |
|-------------------------|----------------|-------------|----------------------|--------------|------|--------------------------|--------------------------|-------------------|----------------|
| 作成日：2026/03/12<br>ページ：1 |                |             |                      |              |      |                          |                          |                   |                |
| マニ区分<br>登録番号            | 機能区分<br>機能番号   | マニ番号        | 廃棄物種類<br>廃棄物名称       | 廃棄物数量<br>単 位 | 処分方法 | 引渡日<br>運搬終了日             | 処分終了日<br>最終処分日           | 排出事業者<br>排出事業場    | 運搬受託者<br>運搬担当者 |
| 直行<br>3017              | 最終処分登録<br>2001 | 70017522150 | 廃プラスチック類<br>廃プラスチック類 | 0.3<br>t     | 破砕   | 2026/03/09<br>2026/03/09 | 2026/03/10<br>2026/03/12 | 中間処理後排出事業者<br>同 左 | 運搬担当           |
| 直行<br>3018              | 最終処分登録<br>2001 | 70017522756 | 廃プラスチック類<br>廃プラスチック類 | 1.0<br>t     | 破砕   | 2026/03/11<br>2026/03/11 | 2026/03/12<br>2026/03/12 | 中間処理後排出事業者<br>同 左 | 運搬担当           |

6) 以下のようにJWNEに反映されます。

| 基準重量情報                |         |                       |         |                                          |
|-----------------------|---------|-----------------------|---------|------------------------------------------|
| 排出事業者入力               |         | 運搬業者入力                |         | 処分終了報告時に入力                               |
| 廃棄物の数量                |         | 運搬量                   |         | 受入量                                      |
| <input type="radio"/> | 0.100 t | <input type="radio"/> | 0.200 t | <input checked="" type="radio"/> 0.300 t |
|                       |         |                       |         | 基準重量<br>90.000 k g                       |

| 再資源化等の情報一覧 |              |               |            |            |                   |               |
|------------|--------------|---------------|------------|------------|-------------------|---------------|
| No.        | マニフェスト<br>区分 | 許可番号<br>(下6桁) | 処分業者名称     | 処分事業場名称    | 所在地               | 処理前廃棄物の<br>種類 |
| 1          | 1次           | 234567        | ASPデモ産廃業者  | デモ処分場      | 和歌山県海南市南赤坂        |               |
| 2          | 1次           | 234567        | ASPデモ産廃業者  | デモ処分場      | 和歌山県海南市南赤坂        |               |
| 3          | 2次           | 111111        | 廃プラリサイクル会社 | 廃プラリサイクル会社 | 和歌山県和歌山市中之島555    | 廃プラスチック類      |
| 4          | 2次           | 222222        | 中間処理 廃プラ専門 | 中間処理 廃プラ専門 | 和歌山県和歌山市田尻670000  | 廃プラスチック類      |
| 5          | 3次           | 123454        | 株式会社 最終処分場 | 管理型処分場     | 和歌山県和歌山市中之島1340番地 | 燃え殻           |

| 処分方法     | 主たる処分方法 | 処分方法<br>ごとの量 | 処理後物の<br>大分類名称 | 処理後物の種類      | 処理後物の量     | 最終処分<br>終了報告                        | 最終処分<br>終了日 | 備考  |
|----------|---------|--------------|----------------|--------------|------------|-------------------------------------|-------------|-----|
| 破砕／選別／圧縮 | 破砕      | 54.000 k g   | 廃プラスチック類       | 廃プラスチック類     | 54.000 k g | <input type="checkbox"/>            |             | 備考A |
| 破砕／選別    | 破砕      | 36.000 k g   | 廃プラスチック類       | 廃プラスチック類     | 36.000 k g | <input type="checkbox"/>            |             |     |
| 溶融固化     | 固化化     | 54.000 k g   | その他製品原料        | その他プラスチック原材料 | 54.000 k g | <input checked="" type="checkbox"/> | 2026年03月11日 | 備考B |
| 焼却       | 焼却      | 36.000 k g   | 燃え殻            | 燃え殻          | 3.600 k g  | <input type="checkbox"/>            |             |     |
| 管理型埋立処分  | 管理型埋立処分 | 3.600 k g    | 燃え殻            | 燃え殻          | 3.600 k g  | <input checked="" type="checkbox"/> | 2026年03月12日 |     |

|              |    |    |    |
|--------------|----|----|----|
| ▲ マニフェスト番号 ▼ | 運搬 | 処分 | 最終 |
| 70017522150  | ●  | ●  | ●  |

| 処分業者報告内容 |                    |         |             |            |                    |         |
|----------|--------------------|---------|-------------|------------|--------------------|---------|
| 報告区分     | 処分(中間)+最終          | 処分終了日   | 2026年03月10日 | 処分担当者      | 処分太郎               | 報告担当者   |
| 廃棄物受領日   |                    | 運搬担当者   | 運搬担当        | 車両番号       |                    | 受入量     |
| 処分終了報告日時 | 2026年03月12日 11時57分 | 最終処分終了日 | 2026年03月12日 | 最終処分終了報告日時 | 2026年03月12日 14時26分 | 処分業者備考欄 |
|          |                    |         |             |            |                    | 0.300 t |

| 最終処分事業場 (実績) |             |               |            |          |                          |      |
|--------------|-------------|---------------|------------|----------|--------------------------|------|
| No.          | 最終処分終了日     | マニフェスト番号/交付番号 | 名称         | 郵便番号     | 所在地                      | 電話番号 |
| 1            | 2026年03月11日 | 11112222333   | 廃プラリサイクル会社 | 640-8392 | 和歌山県 和歌山市 中之島 5 5 5      |      |
| 2            | 2026年03月12日 | 77778888999   | 管理型処分場     | 640-0115 | 和歌山県 和歌山市 中之島 1 3 4 0 番地 |      |

## ■再資源化入力画面からのパターン登録方法

マニフェスト入力画面の「F7 再資源化情報」にて入力した内容を「再資源化パターンマスター」へ登録をすることができます。

- 1) マニフェスト入力画面の「F7 再資源情報」をクリックして、再資源化入力画面を開きます。

|       |          |        |
|-------|----------|--------|
| F6 削除 | F7 再資源情報 | F9 再入力 |
|-------|----------|--------|

産業廃棄物 再資源化入力 - 産業イデロー

数量  t 基準数量  kg

|     | 区分 | コード | 処分受託者     | コード | 処分事業場 | 許可番号        | コード | 廃棄物種類    |
|-----|----|-----|-----------|-----|-------|-------------|-----|----------|
| ▶ 1 | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者 | 1   | デモ処分場 | 03021234567 | 600 | 廃プラスチック類 |

内容を入力して「F11保存」をクリックします。

産業廃棄物 再資源化入力 - 産業イデロー

数量  t 基準数量  kg

|     | 区分 | コード | 処分受託者      | コード | 処分事業場  | 許可番号        | コード | 廃棄物種類    |
|-----|----|-----|------------|-----|--------|-------------|-----|----------|
| ▶ 1 | 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場  | 03021234567 | 600 | 廃プラスチック類 |
| ▶ 2 | 2次 | 12  | 株式会社 最終処分場 | 1   | 管理型処分場 | 07200123454 | 100 | 燃え殻      |

| コード | 廃棄物名称    | 数量  | 処理前割合【%】 | 処分方法    | コード | 処理後種類 |
|-----|----------|-----|----------|---------|-----|-------|
|     | 廃プラスチック類 | 270 | 100      | 破碎 / 焼却 | 100 | 燃え殻   |
|     | 燃え殻      | 54  | 100      | 埋立処分    | 100 | 燃え殻   |

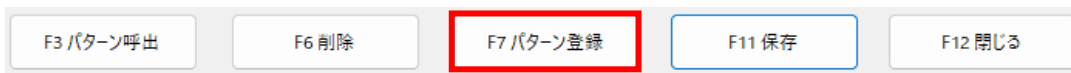
| コード | 処理後名称 | 処分後量 | 処理後割合【%】 | 交付番号        | 最終                                  | 最終処分日      | 備考 |
|-----|-------|------|----------|-------------|-------------------------------------|------------|----|
|     | 燃え殻   | 54   | 20       |             | <input type="checkbox"/>            |            |    |
|     | 燃え殻   | 54   | 100      | 12345678912 | <input checked="" type="checkbox"/> | 2026/03/12 |    |

|           |       |           |        |         |
|-----------|-------|-----------|--------|---------|
| F3 パターン呼出 | F6 削除 | F7 パターン登録 | F11 保存 | F12 閉じる |
|-----------|-------|-----------|--------|---------|

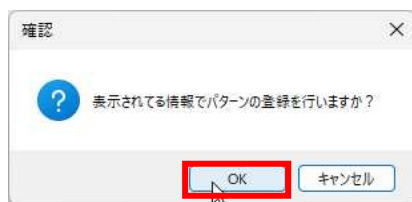
「データの更新が終了しました」にて「OK」をクリックします。



「F7 パターン登録」をクリックして、再資源化パターンを登録します。



「表示されている情報でパターンの登録を行いますか？」にて「OK」をクリックします。



パターン名称を入力して「確定」をクリックします。

排出事業者と排出事業場は変更可能です。不要であれば空白にて保存可能です。

|        |       |                |       |
|--------|-------|----------------|-------|
| パターン名称 | 新パターン |                |       |
| 排出事業者  | 1     | 中間処理後排出事業者0413 | 検索(K) |
| 排出事業場  | 1     | 同 左            | 検索(K) |

「パターン登録が完了しました」にて「OK」をクリックします。



再資源化パターンマスターに追加されます。次回からこのパターンを「パターン呼出」にて使うことができます。

| コード | パターン名称 |
|-----|--------|
| 4   | 新パターン  |

| 区分 | コード | 処分受託者      | コード | 処分事業場  | コード | 廃棄物種類    |
|----|-----|------------|-----|--------|-----|----------|
| 1次 | 2   | ASPデモ産廃業者  | 1   | デモ処分場  | 600 | 廃プラスチック類 |
| 2次 | 12  | 株式会社 最終処分場 | 1   | 管理型処分場 | 100 | 燃え殻      |

## ■ マニフェストの絞り込み画面について

メインメニュー → マニフェスト(直行用・積替用・建設系) → F3絞り込み  
絞り込み画面の右上に再資源化と最終処分項目を追加しました。

### <再資源化>

| 再資源化   |
|--------|
| あり(完)  |
| あり(未完) |
| なし     |

#### ・あり(完)

再資源化情報すべての行が完了済(※)のマニフェストのみ抽出します。  
最終処分終了報告で送信して問題ないであろう行となります。

#### ・あり(未完)

再資源化情報が完了済(※)でない行があるマニフェストのみ抽出します。  
全ての廃棄物が再資源化か最終処分が終わっていない状態のため、最終処分終了報告で送信しないほうが良いであろう行となります。

#### ・なし

再資源化情報が保存されていないマニフェストのみ抽出します。  
マニフェスト入力画面の右上「再資源化」のチェックがオフのものも対象となります。

※完了済とは「最終処分」にチェックが入っているか、後工程がある行のことを指します。  
後工程がある行には最終処分のチェックは出来ません。

### <最終処分>

| 最終処分 |
|------|
| 報告済  |
| 未報告  |

#### ・報告済

最終処分報告が完了しているマニフェストを抽出します。  
最終処分終了報告がJWNETに正常に送信できていて、ダウンロード・取込していることが前提となります。

#### ・未報告

最終処分報告がまだのマニフェストを抽出します。

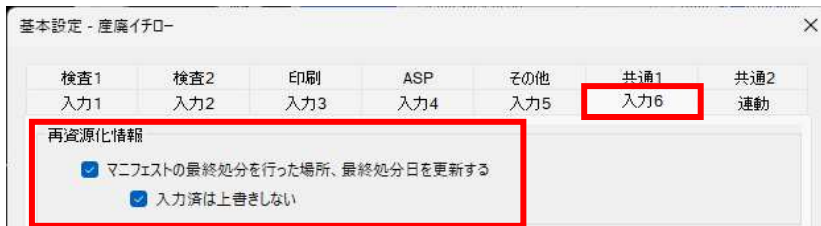
## 8. 再資源化の基本動作の設定

### ■再資源化入力の最終処分情報をマニフェスト表に自動セットする設定

再資源化入力画面で入力した最終処分場と最終処分日を、マニフェスト表の「最終処分終了年月日」と「最終処分を行った場所」に自動セットすることが出来ます。  
※ひも付けセットをお使いではないユーザー様向けの機能を想定しています。

メインメニュー → ツール → 基本設定 → 入力6

「最終処分終了年月日」と「最終処分を行った場所」が既に登録済の場合は、上書きしないという設定もあります。



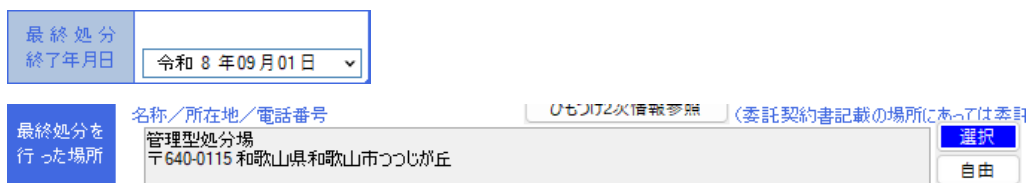
- 1) マニフェスト表の「最終処分終了年月日」と「最終処分を行った場所」が未入力。



- 2) 再資源化の情報を入力、保存。



- 3) マニフェスト表の「最終処分終了年月日」と「最終処分を行った場所」がセットされます。



※最終処分終了日の登録がある行が複数ある場合は、日付が一番遅い情報がセットされます。  
最終処分終了日が同じ日の行が複数ある場合は、一番下の行の情報がセットされます。

9. 再資源化の一括登録方法

- 再資源化パターンを使って、複数のマニフェストに一括で情報を登録する機能です。  
特定の同じパターンを大量のマニフェストに登録する時に便利です。

メインメニュー → SMS-ASP → マニフェスト一括変換

1) 一括登録するマニフェストの検索。

左上の「検索条件」にて一括登録したい条件を指定します。  
「廃棄物種類、処分受託者、処分事業場」は必ず条件に指定して下さい。  
指定がない場合は再資源化パターンがリストアップされません。

マニフェスト一括変換 - 産業イテロー

検索条件

マニフェスト変換

再資源化変換

交付日

☐

令和 8 年 09 月 06 日

~

令和 8 年 09 月 06 日

交付番号

☐

~

登録番号

☐

~

運搬終了日1

☐

年 月 日

~

年 月 日

運搬終了日2

☐

年 月 日

~

年 月 日

運搬終了日3

☐

年 月 日

~

年 月 日

最終運搬日

☐

年 月 日

~

年 月 日

処分終了日

☐

令和 8 年 09 月 06 日

~

令和 8 年 09 月 06 日

最終処分日

☒

年 月 日

~

年 月 日

廃棄物種類

600

▼

廃プラスチック類

廃棄物名称

検索

処理区分

処分方法

管理票種別

☒

直行

☒

積替

☒

建設

対象データ

電子(他社も含む)

排出事業者

検索

排出事業場

検索

運搬受託者1

検索

積替保管場所1

運搬受託者2

検索

積替保管場所2

運搬受託者3

検索

処分受託者

2

▼

ASPデモ産廃業者

処分事業場

1

▼

デモ処分場

報告不要業者

☒含む

☐含まない

条件

▼

並び順

直行用、積替用、建設系

▼

交付日、登録番号

降順

▼

|   |       | 更新対象                     | 管理票種別 | 区分   | 登録番号 | 交付日付       | 交付番号        | 整理番号 | 産業廃棄物名称  | 処理 |
|---|-------|--------------------------|-------|------|------|------------|-------------|------|----------|----|
| 1 | 管理表画面 | <input type="checkbox"/> | 直行    | 他社電子 | 3082 | 2026/09/06 | 70018238122 |      | 廃プラスチック類 | 中間 |
| 2 | 管理表画面 | <input type="checkbox"/> | 直行    | 他社電子 | 3081 | 2026/09/06 | 70018238133 |      | 廃プラスチック類 | 中間 |

2) 再資源化パターンと最終処分日の一括登録

左上の「再資源化変換」をクリックして、一括登録に使うパターンを選定します。

マニフェスト一括変換 - 産業イテロー

検索条件

マニフェスト変換

再資源化変換

パターン

5

▼

サンプル

3) 右上に選定したパターン内容が表示されます。

| 最終処分日 | 区分 | 処分受託者      | 処分事業場      | 廃棄物種類    | 廃棄物名称    | 最終                                  |
|-------|----|------------|------------|----------|----------|-------------------------------------|
|       | 1次 | ASPデモ産廃業者  | デモ処分場      | 廃プラスチック類 | 廃プラスチック類 | <input type="checkbox"/>            |
|       | 1次 | ASPデモ産廃業者  | デモ処分場      | 廃プラスチック類 | 廃プラスチック類 | <input type="checkbox"/>            |
|       | 2次 | 廃プラリサイクル会社 | 廃プラリサイクル会社 | 廃プラスチック類 | 廃プラスチック類 | <input checked="" type="checkbox"/> |
|       | 2次 | 中間処理 廃プラ専門 | 中間処理 廃プラ専門 | 廃プラスチック類 | 廃プラスチック類 | <input type="checkbox"/>            |
|       | 3次 | 株式会社 最終処分場 | 管理型処分場     | 燃え殻      | 燃え殻      | <input checked="" type="checkbox"/> |

4) パターン内容をご確認して、最終処分日を必要に応じて入力します。

| 最終処分日      | 区分 | 処分受託者      | 処分事業場      | 廃棄物種類    | 廃棄物名称    | 最終                                  |
|------------|----|------------|------------|----------|----------|-------------------------------------|
|            | 1次 | ASPデモ産廃業者  | デモ処分場      | 廃プラスチック類 | 廃プラスチック類 | <input type="checkbox"/>            |
|            | 1次 | ASPデモ産廃業者  | デモ処分場      | 廃プラスチック類 | 廃プラスチック類 | <input type="checkbox"/>            |
|            | 2次 | 廃プラリサイクル会社 | 廃プラリサイクル会社 | 廃プラスチック類 | 廃プラスチック類 | <input checked="" type="checkbox"/> |
|            | 2次 | 中間処理 廃プラ専門 | 中間処理 廃プラ専門 | 廃プラスチック類 | 廃プラスチック類 | <input type="checkbox"/>            |
| 2026/09/07 | 3次 | 株式会社 最終処分場 | 管理型処分場     | 燃え殻      | 燃え殻      | <input checked="" type="checkbox"/> |

5) 一括登録したい行の更新対象にチェックを入れます。

|   |       | 更新対象                                | 管理票種別 | 区分   | 登録番号 | 交付日付       | 交付番号        | 整理番号 | 産業廃棄物名称  |
|---|-------|-------------------------------------|-------|------|------|------------|-------------|------|----------|
| 1 | 管理表画面 | <input checked="" type="checkbox"/> | 直行    | 他社電子 | 3082 | 2026/09/06 | 70018238122 |      | 廃プラスチック類 |
| 2 | 管理表画面 | <input checked="" type="checkbox"/> | 直行    | 他社電子 | 3081 | 2026/09/06 | 70018238133 |      | 廃プラスチック類 |

※絞込みしたデータ全てにチェックを入りたい場合は、「マニフェスト変換」の「すべて選択」にてチェックできます。

6) 「一括変換」をクリックします。

※「マニフェストの最終処分を行った場所、最終処分日を更新する」にチェックを入れるとマニフェスト表の「最終処分を行った場所、最終処分終了年月日」に最終処分の情報を自動セットすることが出来ます。「ひも付けセット」をお使いでないユーザー様向けです。

以下のメッセージにて「はい」で進めて下さい。

以下のメッセージにて「OK」で進めて下さい。



マニフェスト一括変換画面を閉じて下さい。

7) 最終処分終了報告の予約をします。

この事例のように2次マニフェスト以降がある場合は、このあと「最終処分終了報告」が必要です。

23ページ ～ 25ページにある「5)」の作業をお願いします。

## 10. 運用に関する情報等

- ・ダウンロード／取込では「再資源化情報」は取込されません。  
JWNET上で再資源化の情報登録をした場合に産廃イチローにその情報は取込されません。  
産廃イチローで登録済の情報で「数量」と「単位」が違う場合は、イチローの再資源化の情報がクリアされます。  
新たな数量・単位にて再資源化の情報の登録を行う必要があります。  
数量と単位が違うというケースは少ないと思います。
- ・紙マニフェストでも再資源化の情報登録は可能です。  
産廃イチローで「紙」から「電子」に切替をした時に再資源化情報も引継ぎできるように対応しています。
- ・再資源化の情報登録は、一度保存済のマニフェストに対して登録可能となります。  
産廃イチローでマニフェスト新規作成の場合は一度保存をして、産廃イチローの登録番号がセットされてから再資源化の情報登録が可能となります。
- ・最終処分終了報告（2次マニ以降がある分）は、交付番号が産廃イチロー側でセットされてからしか報告ができません。  
例えば、入力補助で「排出新規登録・運搬終了報告・処分終了報告（中間）・最終処分終了報告」を一度の送信で送ることはできません。  
※ただし、「処分終了報告（最終）※一次マニで完結」の場合は「排出新規登録・運搬終了報告・処分終了報告（最終）」を一回の送信で送ることは可能です。
- ・再資源化の情報登録をするためには以下の情報は必須となります。
  1. 廃棄物の種類・名称が選択されていて、種類が複数選択されていないこと。
  2. 数量と単位が入力されていること。
  3. 処分方法が入力されていること。
  4. 処分事業場が入力されていて、その処分場が「自社」であること。